

# 日本フィルハーモニー交響楽団

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。

JAPAN  
PHILHARMONIC  
ORCHESTRA

— 創立指揮者 渡邊暁雄 —

第366回

## 横浜定期演奏会

366th YOKOHAMA Subscription Concert

2021年4月16日 金

午後7時開演

神奈川県民ホール

7:00pm April 16th (Fri.), 2021,  
at Kanagawa Kenmin Hall

第391回

## 名曲コンサート

391st Popular Concert

2021年4月18日 日

午後6時開演

サントリーホール

6:00pm April 18th (Sun.), 2021,  
at Suntory Hall

### 感染防止にご協力をお願いいたします

- スタッフはマスクやフェイスシールドを着用します。また、小声で対応させていただきます。
- 入場時の手指消毒、手洗いをお願いいたします。
- ホール内ではマスクを着用し、周囲のお客様への配慮をお願いいたします。
- 開演前はお席でお過ごしください。また時差退場へのご協力をお願いいたします。
- ブラボー等掛け声はお控えください。ホール内では大声での会話を避けるようご協力をお願いいたします。
- 出演者へのプレゼント（お手紙・お花などを含む）、面会、楽屋入り待ち、出待ち等のご遠慮ください。
- チケットご購入者と演奏会ご来場者のお名前が異なる場合は、ご来場者のご住所、お名前、電話番号を弊社までお知らせください。
- 万が一感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等の公的機関へお客様のお名前と連絡先を提供する可能性がございます。
- 新型コロナウイルス接触アプリ（COCOA）、神奈川県「LINE コロナお知らせシステム」等通知アプリの利用をお勧めいたします。

#### ■主催

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

#### ■後援

神奈川新聞社 / tvk [16日]

#### ■助成

文化庁文化芸術振興費補助金 [16日]  
(舞台芸術創造活動活性化事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会



シューマン:ピアノ協奏曲 イ短調 op.54 (約 30 分)

Robert SCHUMANN: Concerto for Piano and Orchestra in a-minor, op.54

————— 休憩 (15分) Intermission —————

ショスタコーヴィチ:交響曲第 5 番 二短調 op.47 (約 45 分)

Dmitri SHOSTAKOVICH: Symphony No.5 in d-minor, op.47

指揮:沼尻竜典 Conductor: NUMAJIRI Ryusuke

ピアノ:河村尚子 Piano: KAWAMURA Hisako

コンサートマスター:木野雅之 Concertmaster: KINO Masayuki, JPO Solo Concertmaster  
[日本フィル・ソロ・コンサートマスター]

ソロ・チェロ:菊地知也 Solo Violoncello: KIKUCHI Tomoya, JPO Solo Violoncello  
[日本フィル・ソロ・チェロ]

※指揮者が変更になりました



## 指揮:沼尻竜典

びわ湖ホール芸術監督、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア音楽監督。2022年4月より神奈川フィルハーモニー管弦楽団音楽監督に就任。ベルリン留学中の1990年、ブザンソン国際指揮者コンクールで優勝。以来、ロンドン響、モントリオール響、ベルリン・ドイツ響、フランス放送フィル、ミラノ・ヴェルディ響、シドニー響、チャイナ・フィル等世界各国のオーケストラに客演を重ねる。国内ではNHK交響楽団を指揮してのデビュー以来、新星日本響、東京フィル、名古屋フィル、日本フィル、群馬響、日本センチュリー響のポストを歴任。2011年夏にはサイトウ・キネン・オーケストラにデビュー、バルトーク《中国の不思議な役人》で成功を取めた。ドイツでは

リュベック歌劇場音楽総監督を務め、オペラ公演、リュベック・フィルとのコンサートの双方において数々の名演を残した。ケルン歌劇場、バイエルン州立歌劇場、ベルリン・コーミッシェ・オーパー、バーゼル歌劇場、シドニー歌劇場等へも客演、びわ湖ホールでは、2017年より4年間かけてミヒャエル・ハンペの新演出による『びわ湖リング』を上演、空前の成功を取めた。14年にはオペラ《竹取物語》を作曲・初演、国内外で再演されている。CD録音も多く、数万枚を販売するベストセラーとなった東京都響との「日本管弦楽名曲集」、芸術選奨新人賞を受けた「武満徹・ARC」をはじめとする現代音楽の他、日本センチュリー響とのメンデルスゾーン交響曲全集も名盤として名高い。トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア(旧トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ)とはベートーヴェンの交響曲全集をリリース後、定期的にレコーディングを重ねている。17年紫綬褒章受章。



© Marco Borggreva

## ピアノ:河村尚子

ハノーファー国立音楽芸術大学在学中、ミュンヘン国際コンクール第2位、クララ・ハスキル国際コンクール優勝。ドイツを拠点に、ウィーン響、バイエルン放送響などにソリストとして迎えられ、室内楽でもカーネギーホールなどで演奏。日本ではP.ヤルヴィ指揮NHK響など国内主要オーケストラと共演を重ねる傍ら、ヤノフスキ指揮ベルリン放送響、ピエロフラヴェック指揮チェコ・フィル等の日本ツアーに参加。文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞、新日鉄音楽賞、出光音楽賞、日本ショパン協会賞、井植文化賞、ホテル・オークラ賞、2020年には第32回ミュージック・ペンクラブ音楽賞独奏・独唱部門賞、第12回CDショップ

大賞2020・クラシック賞、第51回サントリー音楽賞を受賞。主なCDに「ショパン:ピアノ・ソナタ第3番 & シューマン:フモレスケ」「ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番 & チェロ・ソナタ」「ショパン:24の前奏曲 & 幻想ポロネーズ」、「月光」「悲愴」を含む待望のベートーヴェンのCDを2019年4月にリリースし、続けて10月にはベートーヴェンの「熱情」等を取めたCDをリリース、2020年12月には「ハンマークラヴィア」を含む後期の個性派ソナタを含む、2年がかりで取り組んだ「ベートーヴェン・プロジェクト」の完結編となるアルバムを発売した(RCA Red Seal)。さらに2019年秋に公開された映画『蜜蜂と遠雷』(恩田陸原作)では主演・栄伝亜夜のピアノ演奏を担当している。これまで、ウラディーミル・クライネフ、澤野京子、マウゴルジャータ・バートル・シュライバーの各氏に師事。現在、ドイツ・エッセンのフォルクヴァング芸術大学教授、東京音楽大学特任講師。

オフィシャル・ホームページ <http://www.hisakokawamura.com/>

## Member's TVU CHANNEL CLASSICAL MUSIC

クラシカルミュージック <https://members.tvuch.com/>



¥1,000 で 3ヶ月 何度でも視聴可!!

4/16は  
ライブ配信  
!!

アーカイブ  
配信中!

- 指揮:山田和樹 [正指揮者] メンデルスゾーン:《スコットランド》他
- 指揮:小林研一郎 [桂冠名誉指揮者] ベートーヴェン:《第九》他
- ピアノ:藤田真央 ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第3番、第4番
- 指揮:カーチン・ウォン オーボエ:杉原由希子 ベートーヴェン:《田園》他
- 春休みオーケストラ探検「みる・きく・さわる オーケストラ!」

### お客様へのお願い

演奏中はお手持ちの時計のアラーム、または携帯電話などの電源はお切りください。手荷物、傘、チラシ類などの物音、話し声などで他のお客様のご迷惑にならないようご配慮をお願い申し上げます。尚、録音、録画、写真撮影は固くお断りしております。

## 詩的な響き、魂の声 — 作曲家の想いあふれる傑作を聴く

びわ湖ホール芸術監督など要職での重責をつとめつつ、指揮者として着実な歩み続ける沼尻竜典。オペラから現代音楽に至る的確な解釈と、作品に対する理知的なアプローチには定評があります。ドイツを拠点に活動する河村尚子も、楽曲への誠実なアプローチと力強い表現力で、聴く人に常に新たな感動をもたらす素晴らしいピアニストです。

音楽を聴き、作曲家を感じる時間を類まれなアーティストと共有する、特別で幸福な体験をお楽しみください。

## ■シューマン：ピアノ協奏曲 イ短調 op.54

Program Notes

「当代一流のピアニストになること」は、ロベルト・シューマン(1810-1856)の若い時代の一大目標であった。1830年秋から、彼は当時著名なピアニスト、フリードリヒ・ヴィーク(のちに妻となるクララの父)のもとで修業に励んでいた。しかし彼の生来の気質である詩人の眼と作家としての天性は、単なるヴィルトゥオーゾ・ピアニストになるための修業に疑問を抱かせていた。また、彼自身が考案した指の強化訓練でピアニストの命である指を痛めてしまい、演奏家の道を断念し作家としての人生を歩むことになる。

ピアニスト・シューマンの姿は失われたが、作家の中に潜む内なる演奏家は、彼のピアノ作品に独自の個性を付与した。《謝肉祭》や《クライスレリアーナ》をはじめとする大規模なピアノ作品群は、詩的な内容と、リストなどとは違った意味での技巧に満ち溢れており、現代においても多くのピアニストの愛奏するところとなっている。

このピアノ協奏曲は、古今の数あるコンチェルトの中でも、ひときわ難易度の高いもののひとつである。もともとは《ピアノと管弦楽のための幻想曲》として1841年に完成された単一楽章の作品であったが、その後1845年に聴いたメンデルスゾーンのパiano協奏曲をきっかけに、この《幻想曲》に第2・第3楽章が付け加えられ、1846年1月1日にライプツィヒのゲヴァントハウスで妻クララ・シューマンの独奏により初演された。

**第1楽章：**アレグロ・アフエトゥオーソ、イ短調、4分の4拍子、ソナタ形式。  
アフエトゥオーソとは「愛情を込めて」という意の楽想である。「ドシラ」の下降音形が主題となり、様々な楽器で印象付ける。再現部が終わるとピアニスト・シューマンらしいカデンツァが付けられており聞かせどころである。

**第2楽章：**インテルメッツォ アンダンテ・グラツィオーソ、ヘ長調、4分の3拍子、三部形式。  
間奏曲と付けられ、ゆったりとした曲想。第3楽章へ移行する直前にはドシラの主題が現れ、そのまま3楽章へ切れ目なく演奏される。

**第3楽章：**アレグロ・ヴィヴァーチェ、イ長調、4分の3拍子、ソナタ形式。  
快活で華やかな主題が続く。ピアノとオーケストラが互いに主旋律と対旋律を行き来し、魅力的なハーモニーを生み出している。最後はピアノの速さと技巧が圧巻の盛り上がりを見せる。

**楽器編成** 独奏ピアノ、フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン2、トランペット2、ティンパニ、弦楽5部。

## ■ショスタコーヴィチ：交響曲第5番 二短調 op.47

ドミトリ・ショスタコーヴィチ(1906-1975)は、ソヴィエト音楽の第一人者であり、20世紀最大の作曲家の一人である。彼が11歳のときロシア革命が起こり、ショスタコーヴィチは終生、ソヴィエト体制のなかで作曲活動を行うことになるが、ソヴィエトにおいて、「交響曲」というジャンルは政府の文化政策上の手段として公的に認定されていた形式だった。すべての作曲家は好むと好まざるとに関わらず、政府政策の弁証者としての立場に立たされた。彼は交響曲の中に思いのたけを表現し、戦争や政治体制の不条理を批判しつつ、ソヴィエト体制下での生き残りを図ったのである。その創作活動は、芸術家としての理想と国家の〈社会主義リアリズム〉との狭間でさまざまな摩擦や苦悩に満ちていた。しかし、外界からの様々な圧力や干渉に耐え、内面の深い場所から生み出されたショスタコーヴィチの音楽は時代を経た今も、聴く人々の魂を強く揺さぶり続ける。

この「交響曲第5番」は、ショスタコーヴィチの15曲ある交響曲の中でもっとも人気が高く、演奏される回数も多い。かつては、第1楽章から3楽章までの陰鬱な雰囲気第4楽章で一気に開放されることから、「ベートーヴェンの《運命》や《第九》と共通する主題を持っている」とされていたが、上記のような屈折した状況下で、彼自身が「第4楽章の“歓喜”は強制されたものだ」と語ったとする『証言』が出版された。しかしそれも現在では内容の真偽が問われ、その解釈がさまざまに考え直されている。

いずれにせよ、この曲が純粋な音楽作品として、聴く人の心に強く訴えかけるものがあることは、すべての人々が認めるところであろう。

- 第1楽章：**モデラート-アレグロ・ノン・トロッポ、二短調、4分の4拍子、ソナタ形式。  
不安と疑惑に満ちた導入部が印象的。さしそめた悲劇の影が感じられる。
- 第2楽章：**アレグレット、イ短調、4分の3拍子、複合三部形式。  
民衆の健康な喜び、ないしは祝祭的な気分を表現していると解釈されていたが、その影には苦い想いをそっとかみしめる作曲家も垣間見える。
- 第3楽章：**ラルゴ、嬰へ短調、4分の4拍子、三つの主題の変奏を中心とする形式。  
詩情豊かな美しい楽章。闘う人間の悩みや悲しみが、透明なオーケストラの響きの中に感じられる。
- 第4楽章：**アレグロ・ノン・トロッポ、二短調-二長調、4分の4拍子。  
音の洪水のような、行進曲風の華やかなフィナーレ。ショスタコーヴィチは、このクライマックスにどのような想いを込めたのだろうか。

**楽器編成** ピッコロ1、フルート2、オーボエ2、E♭管クラリネット1、クラリネット2、ファゴット2、コントラ・ファゴット1、ホルン4、トランペット3、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、チューバ1、ティンパニ1、大太鼓、小太鼓、シンバル、トライアングル、シロフォン、タムタム、グロッケンシュピール、ハープ2、ピアノ1(チェレスタ弾替1)、弦楽5部。

日本フィル・企画制作部

※横浜定期演奏会のみ

奥田佳道の  
オーケストラ  
ガイド

今日のコンサートの聴きどころは？  
— 音楽評論家奥田佳道さんの面白解説をお楽しみください。  
18時30分より、大ホール内にて。

「心の羽根を休める港  
— Music Port」  
横浜定期だけのイベント紹介



**奥田佳道** ● 1962年東京生まれ。ヴァイオリン、ドイツ文学、西洋音楽史を学ぶ。ウィーンに留学。「音楽の友」などに寄稿するほか、数々の音楽番組に出演。NHK日曜朝のラジオ「音楽の泉」第4代解説者。ラジオ深夜便「クラシックの遺伝子」に出演中。著書に「これがヴァイオリンの銘器だ!」他。朝日カルチャーセンター新宿、中之島、北九州各講師。アサヒグループ芸術文化財団音楽部門選考委員。

## ◆ソリスト決定のお知らせ

### 第368回 横浜定期演奏会 (6月公演分)

5月21日(金) 19:00 ミューザ川崎シンフォニーホール

指揮: **ピエタリ・インキネン** [首席指揮者]

ヴァイオリン: **神尾真由子**

ワグナー: ジークフリート牧歌

ブラームス: ヴァイオリン協奏曲

ベートーヴェン: 交響曲第5番《運命》

※5月23日サントリー  
ホール公演も同プロ  
グラムです。

## ◆就任のお知らせ

2021年4月5日付でヴィオラ客演首席奏者に安達真理が就任いたしました。今後の活躍にご期待ください。

## ◆新入団員のお知らせ

2021年4月1日付でトロンボーン・セクションに伊藤雄太が入団いたしました。今後の活躍にご期待ください。

## ◆退団のお知らせ

ヴァイオリンの佐々木裕司が2021年3月31日で退団いたしました。1983年12月に入団し、ヴァイオリン・セクションで活躍してまいりました。今後のご活躍をお祈りいたします。

## ◆小林研一郎 [桂冠名誉指揮者]

### 令和2年度 第77回 恩賜賞・日本芸術院賞を受賞

この度、日本フィル桂冠名誉指揮者の小林研一郎が恩賜賞・日本芸術院賞を受賞いたしました。指揮者としての活動を中心とした音楽芸術全般において、日本における音楽文化の発展及び国際的発信における功績は顕著であること、加えて教育面での貢献も大きく、音楽人として素晴らしいモデルになっていることから、今回の受賞となりました。

## ◆「JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA RECORDINGS」設立

この度、日本フィルは創立期からのライブ音源を配信する「JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA RECORDINGS」を立ち上げ、歴史的音源の本格配信を開始いたします。先日惜しくも逝去された尾高惇忠の作品集や、渡邊暁雄、齋藤秀雄らの貴重な歴史的音源がラインナップ。配信にてお楽しみいただけます。

▶詳細はこちらをご覧ください。

<https://japanphil.or.jp/news/jporecordings>

## 発売日のお知らせ

4月27日(火) 発売

### ▶第368回 横浜定期演奏会

2021年5月21日(金) 19:00

### ▶第392回 名曲コンサート

2021年5月23日(日) 14:00

### ▶第730回 東京定期演奏会

2021年5月28日(金) 19:00

29日(土) 14:00

指揮: **ピエタリ・インキネン** [首席指揮者]

### ▶第731回 東京定期演奏会

2021年6月11日(金) 19:00

12日(土) 14:00

指揮: **広上淳一**

バス・クラリネット: **MUSO** (フランス・ムソー)

### 存続の危機にある日本フィルへのご寄付

税額控除または所得控除の対象となります。ご寄付をいただきました方には、後日寄付金受領書等をお送りします。

#### お振込みでのご寄付

①ご芳名(ふりがな) ②ご住所 ③お電話番号  
④振込み金額を  
Eメール [donation@japanphil.or.jp](mailto:donation@japanphil.or.jp)  
までお知らせください。

#### 【振込先口座】

三菱 UFJ 銀行 高円寺支店 (支店コード: 155)  
普通預金 0242402  
公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

※振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

#### オンライン寄付

日本フィル公式ホームページからクレジットカードでご寄付いただけます。



◆ご寄付に関するお問い合わせ【日本フィル事務局】  
TEL: 03-5378-6311 (10-18時、土日祝日休)

◇匿名3名

敬称略・五十音順

## 「ミュージックポート ヨコハマ・シリーズ」定期会員の特典

横浜ベイホテル東急(横浜みなとみらいホール向かい)にて、メンバーズ優待を行っております。

飲食: 下記店舗で、飲食料金が10%OFFとなります。(6名様まで) ※除外日および対象外メニューあり

カフェ トスカ(オールディダイニング)/クイーン・アリス(フランス料理)/ソマーハウス(ラウンジ)  
ジャックス(バー)/大志満(日本料理)

\*会計時に「ミュージックポート ヨコハマ・シリーズ」定期会員券をご提示ください。  
\*この割引は日本フィルのコンサート開催日以外にも有効です。  
\*指定以外の店舗、および宴会は対象外ですのでご了承ください。



## 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団 (楽団創立1956年6月)

- 創立指揮者/渡邊暁雄
- 桂冠名誉指揮者/小林研一郎
- 名誉指揮者/ルカーチ・エルヴィン
- 名誉指揮者/ジェームズ・ロッホラン
- 客員首席指揮者/ネーメ・ヤルヴィ
- 首席指揮者/ピエタリ・インキネン
- 桂冠指揮者兼芸術顧問/アレクサンドル・ラザレフ
- 正指揮者/山田和樹

### ソロ・コンサートマスター

木野雅之  
扇谷泰朋

### コンサートマスター

田野倉雅秋  
アシスタント・  
コンサートマスター  
千葉清加

### 第1ヴァイオリン

太田麻衣  
九鬼明子  
齋藤政和  
榊 渚  
佐藤駿一郎  
田村昭博  
中谷郁子  
西村優子  
平井幸子  
本田純一  
町田 匡

### 第2ヴァイオリン

遠藤直子  
大貫聖子  
岡田紗弓  
加藤祐一  
◎神尾あずさ  
川口 貴  
末廣紗弓  
◎竹内 弦  
竹歳夏鈴  
豊田早織  
山田千秋

### ヴィオラ

☆安達真理  
小侯由佳  
小中澤基道  
児仁井かおり  
高橋智史  
中川裕美子  
中溝とも子  
松澤雅奈  
◎デイヴィッド・メイソン

### ソロ・チェロ

菊地知也

### チェロ

石崎美雨  
伊堂寺 聡  
江原 望  
大澤哲弥  
久保公人  
山田智樹  
横山 桂

### コントラバス

菅原 光  
鈴木優介  
◎高山智仁  
成澤美紀  
宮坂典幸  
山口雅之  
フルート  
難波 薫  
◎真鍋由子

### オーボエ

佐竹真登  
◎杉原由希子  
○松岡裕雅  
クラリネット  
◎伊藤寛隆  
○楠木 慶  
照沼夢輝  
堂面宏起

### ファゴット

大内秀介  
◎鈴木一志  
○田吉佑久子

### ホルン

伊藤恒男  
宇田紀夫  
◎信末碩才  
原川翔太郎  
☆丸山 勉  
村中美菜

### ソロ・トランペット

ウヅグチアノ・クリストフ

### トランペット

中里州宏  
中務朋子  
橋本 洋  
星野 究

### トロンボーン

□伊藤雄太  
伊波 睦  
○岸良開城

### バス・トロンボーン

中根幹太

### テューバ

柳生和夫

### ティンパニ

◎エリック・パケラ

### パーカッション

大河原 渉  
福島喜裕

### ハーブ

松井久子

### 楽団長

中根幹太

### チーフステージマネージャー

阿部紋子

### チーフインスペクター

宇田紀夫

### インスペクター

佐藤駿一郎  
鈴木優介  
横山 桂

### ライブラリアン

鬼頭さやか

◎首席奏者  
○副首席奏者  
☆客演首席奏者  
□試用期間

### 理事長(代表理事)

平井俊邦

### 副理事長(代表理事)

五味康昌

### 常務理事(代表理事)

後藤朋俊

### 常務理事(代表理事)

中根幹太

### 理事

石井啓一郎  
遠藤 滋  
島田敏生  
田村浩章  
徳田俊一  
戸所邦弘  
福本ともみ

### 評議員会会長

加藤丈夫

### 評議員

青井 浩  
荒崎康一郎  
石塚邦雄  
石村 等  
内川清雄  
海堀周造  
梶浦卓一  
河北博文  
喜多崇介  
木村恵司  
久保田 隆  
小林研一郎  
佐々木経世  
島田精一  
高橋和夫  
津田義久  
野間省伸  
堀越作治  
山口多賀幸

### 監事

上條貞夫

### 名誉顧問

熊谷直彦

### 島田晴雄

田邊 稔

### アドバイザリー・ボード

大島 剛  
小野敏夫  
小網忠明  
後藤 茂  
武田隆男  
田邊 稔  
松本冠也  
溝口文雄

### コミュニケーション・ディレクター

マイケル・スペンサー

### マネジメント・スタッフ

磯部一史  
井原由紀  
江原陽子  
及川ひろか  
小川紗智子  
賀澤美和  
相熊由紀子  
川口和宏  
小須田萌  
佐々木文雄  
佐藤孝雄  
澤田智夫  
杉山綾子  
高橋勇人  
田中正彦  
樋谷祐子  
中村沙緒里  
長谷川珠子  
馬場桃子  
福井英次  
兵 優子  
藤田千明  
別府一樹  
益満行裕  
山岸淳子  
吉岡浩子

### 団友

青柳哲夫  
青山 均  
赤堀泰江  
浅井俊雄  
浅見浩司  
新井豊治  
石井啓一郎  
江藤瑠子  
遠藤 功  
遠藤剛史  
大石 修  
大川内 弘  
大味 修  
寛 美知子  
金本順子  
蒲谷隆行  
菊田秋一  
吉川利幸  
木村正伸  
小林俊夫  
小山 清  
斎藤千種  
佐々木裕司  
佐藤玲子  
高木裕子  
高木雄司  
高木 洋  
高倉理実  
田沢 烈  
立川和男  
篤井康三郎  
堂阪俊子  
富樫尚代  
豊田尚生  
中川二郎  
永田健一  
中務幸彦  
奈切敏郎  
畑井紀代子  
平賀法子  
松本克巳  
松本伸二  
三谷昭平  
三本克郎  
宮武良平  
三好明子  
森 茂  
山下進三  
山科淑子  
山本辰夫  
渡辺哲雄

(2021年4月5日現在)

3月の横浜定期演奏会の定期会員券をお譲りいただきました。  
心より御礼申し上げます。

# 第367回 横浜定期演奏会

2021年5月8日(土) 17:00

神奈川県民ホール

指揮: 小林研一郎 [桂冠名誉指揮者]

ピアノ: 實川 風

グリーグ: ピアノ協奏曲 イ短調 op.16

スメタナ: 連作交響詩《わが祖国》より「ヴィシエフラド」「ブルタヴァ(モルダウ)」「ブラニーク」

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000 P ¥4,000\* Ys (25歳以下) ¥1,500

\* Ys席はS席以外から選べます。 ※車いすおよび障害者手帳をお持ちの方は、サービスセンターへお問い合わせください。 \*3階後方です。

©山本倫子



小林研一郎



實川 風



## 第47回 日本フィル

### 夏休みコンサート2021



チャイコフスキー: バレエ《くるみ割り人形》

(日本フィル夏休みコンサート2021版)

グリーグ: 《ペール・ギュント》より「アニトラの踊り」

『鬼滅の刃』より 他



永峰大輔



角田鋼亮

【出演】

指揮: 永峰大輔 (7/17 - 28)

角田鋼亮 (7/30 - 8/4)

お話とうた: 江原陽子

バレエ: スターダンサーズ・バレエ団  
(第2部)

バレエ演出・振付: 鈴木稔 (第2部)

【日程】

7月17日(土) ~ 8月4日(水)

東京 サントリーホール、  
東京芸術劇場、府中の森芸術劇場

神奈川 神奈川県民ホール、カルッツかわさき、  
相模女子大学グリーンホール

千葉 千葉県文化会館、習志野文化ホール

埼玉 ウェスタ川越

【料金】(全席指定・消費税込)

S席 子供 3,200円 / 大人 5,200円

A席 子供 2,500円 / 大人 4,200円

B席 子供 1,800円 / 大人 3,200円

※子供 = 4歳 ~ 高校生 ※4歳未満は入場できません。チケットはお一人一枚ご用意ください。

6/22 発売!!

メルマガ・eチケット♪にご登録いただくといち早くWeb優先をご案内いたします。

★演奏時間は休憩を含めて約1時間30分。詳細はホームページをご覧ください。

★新型コロナウイルス対策のため、今年は託児サービスはございません。ご注意ください。

【お申込】日本フィル・サービスセンター

TEL: 03-5378-5911 (平日 11~16時 ※4/1現在) FAX: 03-5378-6161 (24時間受付)

eチケット♪: www.japanphil.or.jp